

「説得力のある知財戦略が描けない」「知財戦略を遂行する体制や進め方で困っている」方に向けて、知財風土の改質ノウハウ、棚卸（価値評価）の実践方法、経営・事業部門の課題を把握し解決に導く知財戦略の実践手順を解説。生成 AI 活用も！

## 経営層・事業部に評価される知財戦略の策定と活動のやり方・見せ方

講師：よろず知財戦略コンサルティング 代表、医学博士 萬 秀憲 氏

花王（株）にて商品開発研究に従事（入浴剤バブ等を開発）、東京研究所室長、栃木研究所室長を務める。

1999年 大王製紙（株）入社、家庭紙開発部長、2005年よりH&PC事業部知的財産部長、執行役員、参与を歴任し2020年1月に退職。大王製（株）に入社当初は年間35件の特許出願数だったのを、様々な施策を行い、入社1年目には52件、2年目には116件、3年目には186件、4年目には282件、5年目には335件まで大幅に増やし、特許登録件数も年間300件以上となった活動を主導した実績がある。2020年4月より現職にて、延べ十数社への知財戦略等のコンサルティング業務やセミナー講師など多岐に活躍。2021年より知財 AI 活用研究会へ参加し、汎用 AI（第3世代 AI & 第4世代 AI）の知財業務への活用を研究。

●日程 2025年10月30日（木）13:30～16:30

●受講料 24,200円（税込）※8/30（土）までにお申込の場合、**19,360円（2割引）**となります

### <習得知識>

- 事業戦略から未来を見据えた知財戦略へ落とし込む方法を学べます。
- 知財戦略を立てたことがない方でも、取り組み方の全体像が把握でき、実践する取っ掛かりが得られます。
- 知財戦略を考える上で何がポイントとなるか学ぶことができます。
- 知財戦略に基づいて知財活動を進める上で、どのような組織づくりをする必要があるのか理解できます。
- 特許出願と権利化、保有特許の価値評価とポートフォリオ管理、事業戦略への活かし方を学ぶことで、知財戦略の実践イメージを掴むことができます。

### 1. 経営層、事業部に知財活動の貢献を認められる知財戦略の策定

- 「貢献を認められる知財戦略」とは？
- 経営/事業部門/研究開発部門の課題を把握する方法
  - 経営の課題の把握の重要性
  - 経営の課題を把握する方法
  - 経営の課題を「調査」から把握する
  - 事業部門の課題を把握する
  - 事業部戦略の一般論を理解する
  - 事業戦略の策定プロセスに参画する
- 経営/事業部門/研究開発部門の課題を解決する知的財産活動
  - 経営に資する知財活動
  - IP ランドスケープ
  - 三位一体の知財活動
  - 特許だけでなく、意匠、商標、著作権等を活用
  - ブランド価値向上
  - 研究開発部門の課題を解決する知財活動
    - 特許に積極的に取り組む風土、組織・仕組み作り
    - 共同研究/開発に積極的に取り組む（オープンイノベーション）
- 経営戦略/事業戦略/研究開発戦略を知財戦略へ落としこむ方法
  - 経営課題、事業課題、研究開発の課題と知財課題の位置付け
  - 事業戦略のサイクルと知財サイクル（創造・保護・活用）の同期
  - 事業をサポートする適切な特許ポートフォリオの構築
  - 知的財産の活用（単独利用、ライセンス、事業提携）
  - 障害他社特許対策（無効化、回避、断念、強行突破、交渉による解決）
- 事業戦略への活かし方
  - 自社の強みを見える化し強みをより強くする
  - 自社の弱みを見える化し弱みをなくす
  - 他社の参入を防ぐ（参入障壁を築く）
  - ライセンス収入、販売促進等により利益へ直接的に貢献する
  - 他社模倣品の排除によりブランド価値を向上させ、販売を支援する
  - 組織対組織の共同研究開発やアライアンスを推進する
  - 新たなビジネスを創出させる
  - 社員のモチベーションを高め、組織を活性化する
- 競合他社との研究開発体制の比較から外部との共同開発研究推進の事例

### 2. 経営層、事業部に知財活動の貢献を認められる知財戦略推進組織の作り方

- 知的財産活動による経営への貢献の考え方
- 知的財産に積極的に取り組む風土、組織・仕組み作り
  - 特許権侵害などのリスクの共有
  - 先進企業の取り組みの共有
  - 事業戦略と知財サイクルのリンク
- 特許否定論への対応
  - 研究者・技術者が特許に取り組みない理由
  - 経営陣が特許出願を奨励しない理由
  - ノウハウ秘匿の考え方
  - 他社牽制の特許出願の考え方
- 教育・啓蒙
  - 発明者には新規性だけ、進歩性は知財部と特許事務所が担保
  - 現場で金を使ったプロジェクトには特許のネタが眠っている
  - 研究者・技術者に知財検定合格を義務付ける
  - 他社特許クリアランス業務/他社製品分析に関与させる
  - 中間処理への発明者を積極的に関与させる
  - 教育プログラム例
- 社内体制の構築
  - 経営陣、他部門との関係性
  - 外部との共同開発推進
  - 新たなビジネスの創出

### 3. 経営層、事業部に知財活動の貢献を認められる知財戦略の実践

- 企業の5つの発展段階に対応した知財戦略の実践
- 他者の知的財産権を侵害するリスク低減を中心とした知財戦略の実践
- 特許出願・権利化戦略を中心とした研究開発型知財戦略の実践
- 知的財産権の活用を中心とした事業貢献型知財戦略の実践
- 知財・無形資産への投資を中心とした未来創造型知財戦略の実践
- 知財戦略の立案・実践への**生成 AI の活用**

# <お申込要項>

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）

  
**FAX**  
**03-6261-7924**

<b>申込講座</b>	2025/10/30	経営層・事業部に評価される 知財戦略の策定と活動のやり方・見せ方		
<b>会社名※</b>				
<b>所在地※</b> <small>（請求書等の送付先）</small>	〒			
<b>参加者①</b>	<b>氏名※</b>		<b>TEL※</b>	
	<b>所属※</b>		<b>FAX</b>	
			<b>役職</b>	
	<b>Email※</b>		@	
<b>会員登録</b>	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない <small>（登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）</small>			
<b>参加者②</b>	<b>氏名※</b>		<b>TEL※</b>	
	<b>所属※</b>		<b>FAX</b>	
			<b>役職</b>	
	<b>Email※</b>		@	
<b>会員登録</b>	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない <small>（登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）</small>			
<b>支払方法※</b>	<input type="checkbox"/> 銀行振込（紙請求書） <input type="checkbox"/> 銀行振込（PDF請求書） <input type="checkbox"/> カード支払い <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する			
<b>支払予定日※</b>	<input type="checkbox"/> [    ] 月 [    ] 日ごろを予定している <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する			
<b>備考※</b>				

## お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先： <a href="mailto:entry@tech-d.jp">entry@tech-d.jp</a> メール本文に<①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください
C	Web	<a href="https://tech-d.jp/">https://tech-d.jp/</a> の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします

③ 請求書等をお送りいたします

### <注意>

① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください

② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

## お支払について

### <期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

### <方法>

① 銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）

② クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

### 【お振込先】

<b>振込先銀行</b>	三井住友銀行
<b>支店</b>	多摩センター支店（909）
<b>口座番号</b>	（普） 0 9 7 3 5 2 2
<b>名義</b>	株式会社テックデザイン

<b>主催 申込・問合せ先</b>	<b>名称</b>	株式会社テックデザイン（ <a href="http://www.tech-d.jp/">http://www.tech-d.jp/</a> ）		
	<b>住所</b>	〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5 階		
	<b>電話</b>	03-6261-7920	<b>FAX</b>	03-6261-7924
	<b>E-mail</b>	entry@tech-d.jp（申込） / info@tech-d.jp（問合せ）		